



春里中学校

学校だより 令和7年度 2月号

TEL: 048-683-3458

FAX: 048-683-8979

学校教育目標
自ら学ぶ生徒
思いやりのある生徒
健やかな生徒

「学 ぶ こ と」

校長 うえ だ やす まさ
上 田 泰 正

早いもので、2月（如月：きさらぎ）に入り、2月4日は立春です。暦のうえでは、春を迎えますが、まだまだ寒い日が続いています。

3年生は私立高校の受験が始まり、2月末の公立高校の入試まで、本格的に受験体制に入りました。私が教室の巡回をしても、真剣な眼差しで授業を受けている光景がみられ、「さすが3年生」と思う場面が多くあります。「人事を尽くして天命を待つ」という、ことわざがありますが、そんな心境で最後までやり抜いてほしいと願っています。

さて、「学ぶこと」についてお話ししたいと思います。人はいつか何らかの職業につきま。す。どんな職業についても「学ぶこと」が大切になります。例えば、スポーツ選手になろうと決心した人なら、そのスポーツのルールや体力づくり、練習の仕方など科学的な理論に基づいて考え実践していくことで成果が出てきます。看護師になろうと思ったら、専門学校や大学に通って知識を身に付け国家試験を受験します。何をやるにも「学ぶこと」は大切なものです。

また、「学ぶこと」で様々な発見があります。例えば、国語を勉強することで、さらに難しい本が読むことができ、その本の内容が話題として多くの人とのコミュニケーションへと発展する可能性もあります。英語ができれば、海外の情報が広がり、世界のニュースを聞くことができ、自分の世界がさらに広がることにもなります。このように様々なことを「学ぶこと」で、自分の可能性を探ることにもなります。

将来において、自分の人生を決める重要な転機が幾度となくきます。そのような時、中学校での学習は、きっと皆さんを支えてくれるものも一つになると思います。中学校での学習は、大人として自立する準備をするものであり、自立とは自分の頭で考え、自らを変え、社会の一員として他の人と協力できることです。若い頃の学びは、人生を支える大切な土台となります。生徒一人ひとりが、今日学習したことを繰り返し学習して、自分のものとしてほしいと願っております。

最後に、今年度も残りあと2ヶ月余りとなりました。この3学期は、1・2年生にとっては新学年になるための大切な準備の期間でもあります。また、3年生にとっては、中学校で過ごす最後の期間となります。それぞれの生徒が、それぞれの思いをもって生活をしてください。